議論がない！　話しを聞かない！　真実がない！

強行採決は絶対させない！

連合北海道・連合石狩地協・札幌地区連合会は５月２３日１８時より札幌駅前で「働き方改革関連法案強行採決」を阻止する緊急抗議集会を開催しました。報道等では政府与党等が２３日の衆議院厚生委委員会で現在審議中の「働き方改革関連法案」を強行採決する可能性が高いとし、安倍首相の発言・振舞いからもその気配が濃厚であることから非常事態宣言同様の集会となりました。働き方改革関連法案の中には、何度も廃案となった「高プロ制度」が姑息なまでにカムフラージュしながら提案されています。この法案の背景データには明らかに虚偽・矛盾する内容が多数含まれ当該省庁も認めています。政府はこの指摘に真摯に耳を傾けず、対案が出ても一切議論をしていません。連合北海道出村会長は信じがたい暴挙であり、断固阻止しなくてはならないとしました。勤務終了後の緊急集会にもかかわらず組合員・市民等約２００名が熱心に聞き入り、連合石狩地協太田会長の団結ガンバローを三唱して「強行採決阻止」を確認しました。
本集会には立憲民主党から大島薫札幌市議会議員（西区）、国民民主党から三津丈夫北海道議会議員（帯広市）が激励に駆け付けました。

強行採決は断固阻止！　団結ガンバロー！　連合石狩地協　太田会長